

# 償却資産の税額等の算出方法

## 1. 評価額の算出方法

申告していただいた資産を1品ずつ取得時期、取得価額及び耐用年数を基本に計算し、評価額を算出します。

ア 前年中に取得のもの

$$\text{取 得 価 額} \times \text{減 価 残 存 率} (\text{前年中取得}) = \text{評 価 額}$$

イ 前年前に取得のもの

$$\text{前 年 度 評 価 額} \times \text{減 価 残 存 率} (\text{前 年 前 取 得}) = \text{評 価 額}$$

※以後、毎年この方法により計算し、評価額が取得価額の5%になるまで償却します。

評価額が取得価額の5%未満になる場合は、5%の額が評価額となります。

## 2. 課税標準額の算出方法

所有者ごとに上記方法で求めた1品ずつの評価額を合算し、1,000円未満を切り捨てたものが課税標準額になります。

## 3. 税額の算出方法

上記課税標準額に税率を乗じて税額を算出します。

$$\boxed{\text{課 稅 標 準 額}} \times \boxed{\text{税 率}} = \boxed{\text{税 額}}$$

(1,000円未満切り捨て) (1.4%) (100円未満切り捨て)

## 4. 計算例（概算）

①1品ずつの評価額を算出します。

資産の名称	取得年月	取得価額	耐用年数	減価残存率	令和8年度評価額
舗装 (コンクリート)	R7.9	2,700,000	15年	0.929 (前年中取得)	$2,700,000 \text{円} \times 0.929 = \boxed{2,508,300 \text{円}}$ (令和8年度評価額)
エアコン	R6.5	500,000	6年	0.840 (前年中取得) 0.681 (前年前取得)	$500,000 \text{円} \times 0.840 = 420,000 \text{円}$ (令和7年度評価額) $420,000 \text{円} \times 0.681 = \boxed{286,020 \text{円}}$ (前年度評価額) (令和8年度評価額)
看板	R6.12	1,600,000	3年	0.732 (前年中取得) 0.464 (前年前取得)	$1,600,000 \text{円} \times 0.732 = 1,171,200 \text{円}$ (令和7年度評価額) $1,171,200 \text{円} \times 0.464 = \boxed{543,436 \text{円}}$ (前年度評価額) (令和8年度評価額)



②1品ずつ求めた評価額を合算し、1,000円未満を切り捨てて課税標準額を算出します。

$$\boxed{2,508,300} + \boxed{286,020} + \boxed{543,436} = 3,337,756 \text{円} \Rightarrow \boxed{3,337,000 \text{円}} \text{ (課税標準額)}$$



③課税標準額に税率を乗じ、100円未満を切り捨てたものが税額となります。

$$3,337,000 \text{円} \times 1.4\% = 46,718 \text{円} \Rightarrow \boxed{46,700 \text{円}} \text{ (税額)}$$